

# 令和3年度 第3回 諏訪区地域協議会 次 第

日時：令和3年7月15日(木) 午後7時から  
会場：諏訪地区公民館 集会室

延べ1時間30分

## 1 開 会

【2分】

## 2 議 題

### (1) 自主的審議事項

#### ○ 二貫寺の森の活用について

【20分】

##### 1) 今後の進め方について

- ・ 継続的なグループ審議 する・しない

##### 2) グループ及びテーマについて

【60分】

- ・ イベント開催の検討 する・しない
- ・ 設置するグループ ( \_\_\_\_\_、 \_\_\_\_\_、 \_\_\_\_\_ )

### (2) その他

## 3 その他

【3分】

### (1) 次回開催日の確認

- ・ 日時：令和3年8月 日 ( ) 午後7時から
- ・ 会場：諏訪地区公民館 集会室
- ・ 内容：地域活動支援事業（追加募集）の審査（ヒアリング、採択すべき事業の決定）

### (2) その他

## 4 閉 会

## 継続的なグループ審議について（案）

### 1 目的

地域協議会の通常の会議の形式は、企画・立案に向けた自由度の高い意見交換に適さないと考えられるため、各委員が発言しやすいかたちで議論を行うもの。

### 2 審議グループ・テーマ

- ・ 審議するグループ及びテーマは、地域協議会で決定する。

### 3 報告

- ・ グループ審議で審議した経過及び結果は、直近の地域協議会で報告（委員間で情報を共有）し、意見交換を実施する。
- ・ グループ審議は会議録の作成を要しないが、審議の内容を地域協議会に報告するため、適宜、審議経過のメモを作成する（提出は不要）。

### 4 開催

- ・ グループ審議は、地域協議会の会議と同日に開催する（会議と一体的に開催すること）を基本とする。
- ・ グループ審議の開催は、グループのメンバーの同意を得てリーダーが決定する。

### 5 グループメンバー

- ・ グループのメンバーは固定する（必要に応じて見直す）。
- ・ メンバーの互選により、グループのリーダー及び副リーダーを決める。なお、地域協議会会長及び副会長は、リーダーにはならない。
- ・ リーダーは会議の進行を務め、副リーダーはリーダーを補佐する。
- ・ リーダーは会議の都度、メンバーの中から記録係を指名し、記録係は審議経過をメモするとともに、直近の会議で報告する。
- ・ リーダーが不在の時は、副リーダーが会議の進行を務める。また、副リーダーはメンバーの中から記録係を指名する。

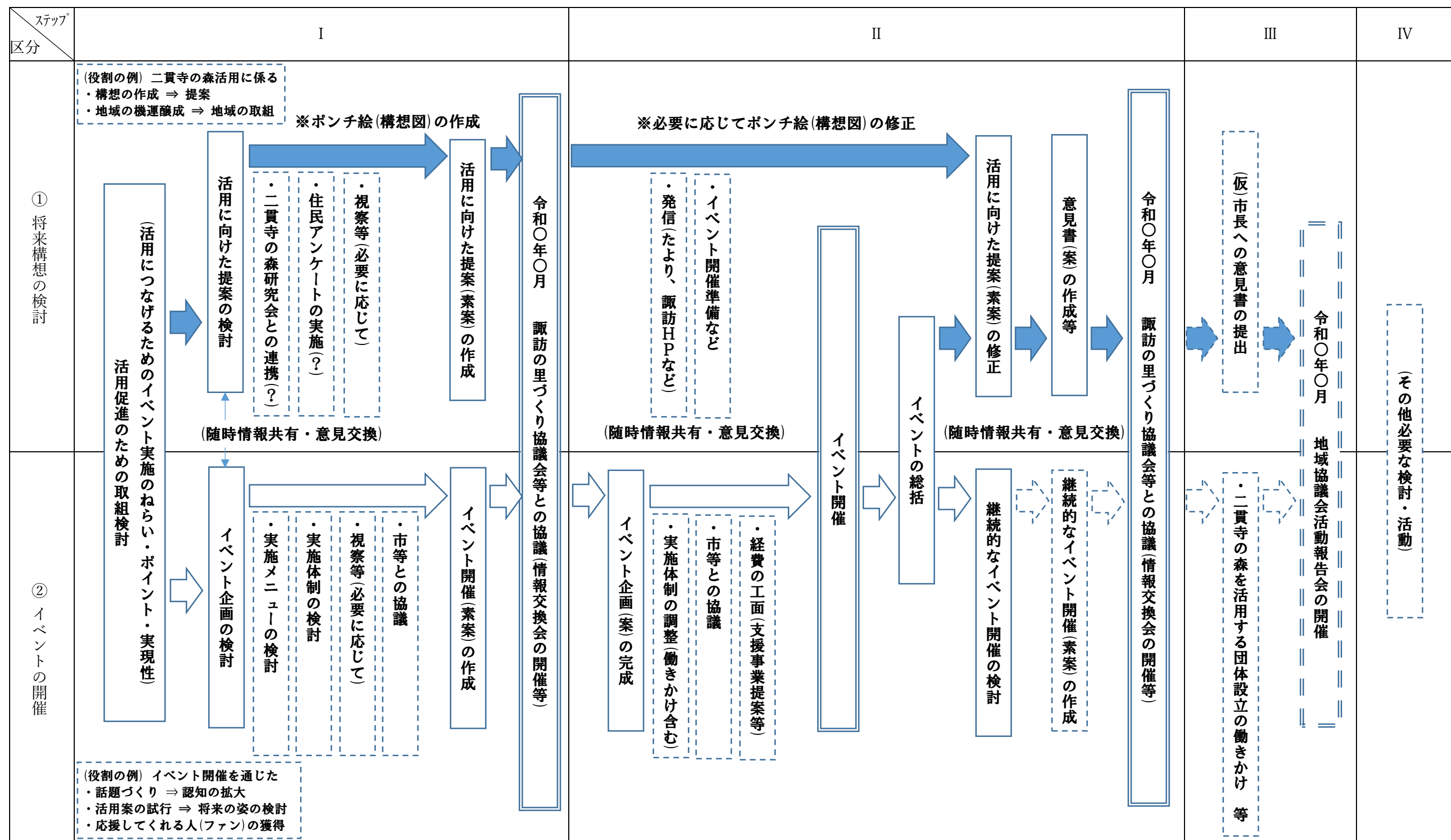
### 6 審議結果の取扱い

- ・ グループ審議の結果は、地域協議会での議論により適否を決定する。

### 7 その他

- ・ この文書の内容は、必要の都度、地域協議会で見直す。

グループ審議の進め方 (例)



※ 随時変更。議論の状況によっては、途中で議論を終結させることもありうる。

(参考) これまでの意見等

(表) グループワークで検討したアイデア等

	【取組】		【関係者】		【将来の姿】 活用方法	【ゴール】 どんな状況を望むか
	① 話題づくり、機運醸成 〔地域の了解や市の許可 等を要するもの〕	② 施設や仕組みの整備 〔市の予算措置や制度の創設 等を要するもの〕	参加者	主催者等		
令和3年度 第1回会議 (R3.4.28)		○ロードレースのための練習場、ランニングコース等の設置	○地域住民 ○地域外の人(たくさんの人)		○「二貫寺の森ロードレース大会」が開催される。	<活用の状況> ○いろいろな人から来てもらう。 ○認知してもらう。 ○いつでも人が遊んでいる。  <施設の状況> ○整備してある森
		○野外キャンプ場の設置 ・管理人配置(期間限定) ・指定管理者制度			○野外キャンプ場として利用される。	
	○環境整備をイベント化			○NPO法人等	○公園的な施設として利用される。	
	*認知度等を聞く地域住民アンケート	-	-	-	-	
令和2年度 第8回会議 (R3.3.24)	○「昔の遊び」イベント ・高齢者が子どもに教える。		○地域住民(子ども、高齢者)	○諏訪の里づくり協議会、地区の有志 など	?	-
	○大人向けレジャーイベント ・バーベキュー+天体観測 ・キャンプ+コーヒーマイスター など		○大人(1人でも参加できる)	○地域協議会の有志や移住促進諏訪の会など	?	
	○写真撮影イベント ※SNSによるPR効果		○“インスタ映え”をねらう大人		?	
	○婚活イベント ※PR効果					
	○自然を学ぶイベント ・アウトドアクッキング、クラフト など		○たくさんの地区内外の人	○NPO法人等(地区だけが主体となるのは難しい。)	?	
	○環境整備をイベント化		○地域住民(子供会、敬老会、各種団体等)		?	
		○ウォーキングやジョギングの専用コース(環境整備) ※整備済みの箇所あり			○公園やスポーツ広場	
				○民間事業者	○食事処、温浴施設、宿泊施設、キャンプ場	
*二貫寺の森研究会との連携				?		

※(表の見方) 【将来の姿】の実現により【ゴール】に到達することを目指し、【関係者】の理解・協力・参加を得ながら、【取組】に取り組む。